

令和2年度 相模原市立・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）  
利用者満足度調査報告

1 実施期間

令和3年1月4日（月）～3月31日（水）のうち

休館期間1月13日（水）～3月21日（日）を除く 19日間

（昨年度は令和2年1月4日（土）～2月29日（土）の57日間）

2 アンケート回収数

合計 742 件（昨年度は 1,007 件）

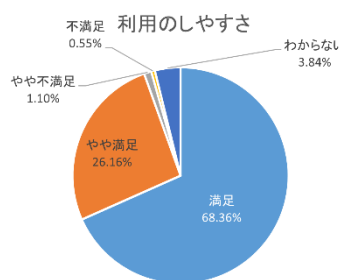
3 設置場所・回収方法

各部屋及び窓口にアンケート用紙を設置し、利用終了後にスタッフが回収。

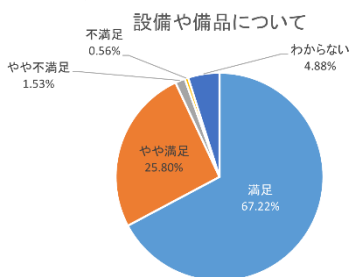
4 調査結果

別紙のとおり。

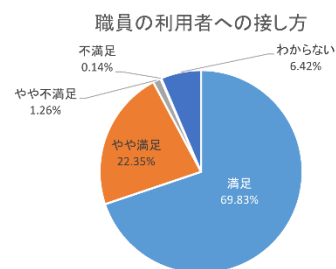
■設問3



満足度：94.52%

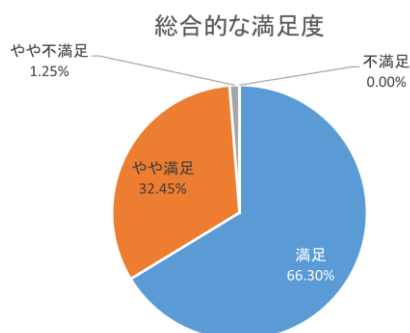


満足度：93.03%



満足度：92.18%

■設問5



満足度：98.75%

## 5 アンケート回答者の傾向

- ・男女比率は、前年度から逆転し、わずかに男性の割合が上回った。
- ・利用者の年齢は、10代～90代と幅広い。中心は40代～70代となっている。(例年と同じ)
- ・市外の利用者が、南区はもとより相模原市全体の利用者の数を上回った。
- ・ユニコムプラザさがみはらを知ったきっかけは、「友人・知人の紹介」「イベント会場だった」が多く、利用目的は、地域活動・趣味が多いが、コロナの影響か、仕事（WEB会議等）の利用も増えた。
- ・利用の頻度は、月1、2回程度が半数近くを占める。
- ・利用のしやすさ、設備や備品、職員の接し方は、満足度が約98～99%となった。
- ・当施設で実施している講座などの事業については、満足度が約93～99%であった。
- ・総合的な満足度は、98.75%であった。
- ・個別の意見では、部屋利用の開始時間と終了時間の運用変更のほか、施設利用に関してコロナ禍ならではの意見も多く寄せられた。

## 6 総括

今回の調査は、設問3に関しては、「わからない」を分母に入れて割合を出した。(設問4の「参加したことがない」は分母に入れなかった)今年度も、満足度は9割を超える結果となった。

事業内容の満足度を問う設問でも、代表される5つの事業について、いずれも満足度は9割を超える結果となった。

満足度は総じて高かったことから、施設運営についてある程度理解されていると解釈する。また、施設の設置趣旨についても定着してきているものとする。

以上